

SWOT 分析シート

		外部環境分析(需要側)		
		ニーズの増加・役割の増大	ニーズの減少・役割の縮小	
		<p>経営課題1</p> <p>①長屋や空き家が多く、また高齢化が進んでおり、震災時における大規模災害や要援護者の支援などの対策が急務である。</p> <p>②今里筋以西を中心に、細街路が多く老朽家屋が残され、防災面や住環境面に課題のある密集市街地が広がっている。</p> <p>③高齢化が進行し、とりわけひとり暮らし高齢者が多い状況に対応したさまざまな支援の取り組みが必要である。</p> <p>④製造業を中心とした中小零細企業が集積しており、そこで働いている方々の健康管理は十分であるとはいえない。</p> <p>⑤誰もが安心して出産・子育てができる環境が求められている。</p>		
内部要因分析(供給側)	強み	<p>生野区役所</p> <p>1. 行政機関同士のネットワークを有しており、定期的に会議を重ねている。(行政連絡調整会議等)</p> <p>2. 区役所を中心とした地域防災ネットワークを確立している。</p> <p>3. いくみんパトロール隊等が地域防犯活動を日常的に行っている。</p> <p>4. 保健師を中心に区民の健康づくりや出産・子育ての支援を行っている。</p>	<p>【成長戦略】</p> <p>(1、2、3-①、②)</p> <p>・住民とのネットワークを活かした危機事象に備えるまちづくりを行う。</p> <p>(4-④、⑤)</p> <p>・特定健診受診率向上の取り組み等により生活習慣病の予防を図る。</p> <p>・妊産婦や育児相談体制の充実を図り、安心して出産・子育てができる環境を整える。</p>	【回避戦略】
		<p>(大阪市等)</p> <p>5. 社会福祉協議会、地域包括支援センター等の地域に密着した福祉ネットワークが存在する。</p>	<p>(5-③)</p> <p>・区役所が中心となって、福祉の専門機関等との連携を図り、真に支援を必要とする人にきめ細かな支援を提供する。</p>	
		<p>ポテンシャル</p> <p>6. ボランティア精神や社会貢献意識の高い区民が多い。</p>	<p>(6-①)</p> <p>・小学校区単位でワークショップ方式の防災図上訓練とマップ作成支援等を行い、災害時に実際に機能する危機管理体制を構築する。</p> <p>・地域のキーパーソンと顔の見える関係づくりを行い、地域と協働して安全・安心を実感できるまちづくりを進める。</p> <p>(6-③)</p> <p>・身近な福祉課題について、地域住民のボランティアと真に支援を必要とする人のコーディネートを行う。</p>	
	弱み	<p>生野区役所</p>	<p>【改善戦略】</p>	<p>【撤退戦略】</p>
		<p>(大阪市等)</p> <p>7. 大阪市では老朽住宅の自主更新促進のためさまざまな補助制度等を設けているが、進捗が図られてない。</p> <p>8. 大阪市ではさまざまな福祉施策を展開しているが、制度の狭間で抜け落ちてしまう人が存在する。</p>	<p>(7-①・②)</p> <p>老朽住宅の自主更新にむけて、地域住民との連携・協働による効果的な取り組み方を調査する。</p> <p>(8-③)</p> <p>地域住民のボランティアと真に支援を必要とする人のマッチングを行うことで、既存の制度で対応できない福祉の諸課題の解決を図る。</p>	
		<p>ポテンシャル</p>		

SWOT 分析シート

		経営課題2		外部環境分析(需要側)	
				ニーズの増加・役割の増大	ニーズの減少・役割の縮小
内部要因分析(供給側)	強み	生野区役所	1. 広報紙、ホームページ、ツイッター等さまざまな広報媒体を有している。 2. "いくみん"をはじめとした生野区発のオリジナルツールを有している。	【成長戦略】 (1, 2-①) ・「いくみん」など生野区オリジナルツールを活用して区内外の交流を促進する。	【回避戦略】
		(パートナー等) 大阪府等			
		ポテンシャル	3. 在日韓国朝鮮人をはじめ、市内最多の外国籍住民が居住している。 4. 鶴橋、コリアタウンが注目を集めている。 5. つるのはし、舍利尊勝寺、御勝山など由緒ある歴史的遺産が存在する。	(3, 4, 5-①) ・地域活性化をテーマに、区内外のさまざまな立場の方々と定期的に意見交換の場を設け、地域資源を活用した企画を行う。 ・生野区の魅力をさまざまな媒体で案内・情報発信する、ボランティアによる案内窓口の設置を支援する。	
	弱み	生野区		【改善戦略】	【撤退戦略】
		(パートナー等) 大阪府等			
		ポテンシャル	6. 市内最多の企業数を誇った製造業が大幅な減少傾向にある。 7. 独自技術をもつオンリーワン企業が多くあるが、区民に存在を知られていない。 8. 宿泊施設、集客施設が乏しい。 9. 区中心部の交通インフラが他区と比較して乏しい。	(6, 7-②) ・ものづくり技術の継承を支援し、地域活性化に向けた次世代の育成を行う。 ・「ものづくりのまち生野」として愛着のわくまちづくりを進める。 (8-①) ・地域資源の情報を収集し更新し続けるとともに、地域活性化に向けた議論を深めることで、観光など地域振興産業の基盤づくりを行う。 (9-①) ・地域活性化に必要な交通体系に関する議論を進め、区民の関心を深める。	

SWOT 分析シート

		経営課題3		外部環境分析(需要側)	
				ニーズの増加・役割の増大	ニーズの減少・役割の縮小
内部要因分析 (供給側)	強み	生野区	1. 広報紙、ホームページ、ツイッター等さまざまな広報媒体を有している。	【成長戦略】 (1-①) 地域イベント情報の収集・発信などを通じて、これまで地域活動への関わりが薄かった人たちの地域運営への参加を促す。	【回避戦略】
		(大阪市等) パートナー			
		ポテンシャル	2. ボランティア精神や社会貢献意識の高い区民が多い。	(2-②) さまざまな活動主体が課題やテーマごとに情報共有し、連携や協働に向けて話し合うことのできる場の提供やネットワーク拡大のための支援を行う。	
	弱み	生野区		【改善戦略】	【撤退戦略】
		(大阪市等) パートナー	3. 地域特性に関わらず画一的に地域に依頼し実施してきた事業もあり、必ずしも区民のみさんのニーズと一致していないこともあった。 4. 財政状況の悪化により、従来水準の行政サービスの提供が困難になっている。	(3-①) 地域一括補助金の交付等による地域活動協議会への柔軟な財政支援を行う。 (4-②) コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの創業支援を行い、自律的な地域運営の基盤づくりを行う。	
		ポテンシャル	5. 地域団体の役員の高齢化やマンション等住民の地域活動への参加率の低さ等により、地域住民同士のつながりの希薄化が進行している。	(5-①) コミュニティ活性化の各種事業を実施し、わがまち意識・ふるさと意識の向上を図る。	

SWOT 分析シート

経営課題4		外部環境分析(需要側)		
		ニーズの増加・役割の増大	ニーズの減少・役割の縮小	
		①サイレント・マジョリティを含めた多様な意見やニーズを反映した区政運営や行政サービスが求められている。 ②区民のニーズに沿った広報が求められている。 ③来庁者の満足度を重視した窓口サービスが求められている。		
強み	生野区役所	1. 広報紙、ホームページ、ツイッター等さまざまな広報媒体を有している。	【成長戦略】 (1-②) さまざまな媒体を効果的に組み合わせた戦略的な情報発信を行う。	【回避戦略】
	(パートナー等)			
	ポテンシャル			
弱み	生野区役所	2. 区民ニーズを的確に対応できているか、評価を受ける仕組みが十分でない。 3. 取扱業務が幅広いため区民のみさんから「どの窓口に行けばいいかわからない」、「手続きが複雑で難しい」、「対応に時間がかかる」などの声があり、満足いく窓口サービスを実現できていない面もある。 4. これまでの前例にとらわれない職員の意識改革が必要である。	【改善戦略】 (2-①) ・区政会議の開催や区民モニター・インターネットアンケートなどの活用を通じて、区政評価とニーズの把握を行う。 (3-②) ・区役所庁舎の各フロアにフロアマネージャーを配置し、案内誘導・記載指導を行うことに加えて、来庁者に対する各種PR活動やニーズ把握を行う。 ・区役所庁舎の正面入口付近等の設備改善を行い、来庁者から見た印象を改善する。 (4-①・②・③) ・区独自の研修を行い、主体性・チャレンジ意識を持った職員を育成する。	【撤退戦略】
	(パートナー等)			
	ポテンシャル			
内部要因分析(供給側)				